

人事国際上級資格 (GHR-ProAdvance™) について

人事国際上級資格 (GHR-ProAdvance™) とは

一般社団法人 人事資格認定機構(HRAI)が提供するグローバル人事【上級】専門職資格です。

人的資本の最適化をグローバル視点で理解し、財務資本へのリバレッジを考慮して人事戦略を経営戦略に統合できる知識・スキル・実践力(KSAs)を証明する資格です。ピープル・ファーストの理念を基盤に、ヒューマン・セントリックな戦略思考とデータ・ドリブンなアプローチを融合し、グローバル人的資本経営をリードできる知識と実践力を認定します。

本資格は、経営と人事を統合的に理解し、変革を推進する「グローバル人的資本リーダー」としての能力を示す証明(パスポート)です。

は、専門職資格をビジネスにおける「パスポート」と位置付けております。世界に認められるパスポートのように世界基準の専門職業資格は、国境・産業・職域を超えて、あなたの専門性を証明し、ボーダーを通過することを容易にします。ボーダーを超えた後は、専門職としての真価を発揮する場が提供されるわけです。

資格の取得

GHR-ProAdvance™ では、筆記試験は実施せず、実務能力と発信力を重視した評価プロセスを採用しています。

人事国際教育プログラム【上級】講座の中で「グローバル人的資本リーダー提案演習」を通じて、受講者がグローバル環境にあった所属組織への提案書としてまとめ上げ、発表をしその成果を評価します。

認定要件

- 実践的提案書(PowerPoint)の作成・提出
- Module 6(最終回)での資格認定発表
- 講師または審査委員による総合評価

発表形式について

- 日本語プログラム：日本語
- 英語プログラム：英語
- バイリンガルプログラム：日英併用

※GHR-CONNECTION 会員が聴講生として参加可能

資格更新について

GHR-ProAdvance™ は、国際水準の専門職資格として最新の知識と実践力を維持することを目的に、年次更新制度を採用しています。

資格を更新するためには、以下 **2つの要件** を満たす必要があります。

① 継続的教育（CE: Continuing Education）の受講

資格保持者は、「学びを止めないリーダーの証」として人的資本経営・グローバル人事・経営戦略など最新トピックを学び続けるために、HRAIが定める継続教育ポイント（CE）を取得します。

継続教育（CE）取得方法

- GHR-CONNECTION 内で開催される講義・ワークショップの参加
- その他の GHR アカデミープログラムの受講
- 世界人事会議への参加
- 最新の人的資本開示、AI活用、経営テーマに沿ったコラムや論文の発表

② GHR-CONNECTION 「資格会員」ステータスの維持

資格保持者は、専門職としてのコミュニティに属し、世界との繋がりを維持するために **GHR-CONNECTION** の『資格会員』ステータスを維持する必要があります。

- 年会費のお支払い（更新案内は資格期限の 60 日前に送付）
- 会員向けの限定セミナー、最新トレンド配信
- グローバルネットワーク

- 継続教育ポイント（CE）の取得
 - GHR-CONNECTION への所属は、単なる形式ではなく、グローバル人的資本リーダーとしてのアップスキルを継続するための必須基盤です。
-

資格証の発行について

ブロックチェーン技術を用いた国際標準のデジタル資格証（有効期限：資格取得日から1年間）が発行されます。資格が更新されると、新たなデジタル資格証が発行されます。

デジタル認証バッジはオプションにて購入が可能です。デジタル認証バッジに有効期限はありませんが、資格の証明には有効期限が記載されたデジタル資格証が必要です。

資格の活用方法

履歴書・職務経歴書に貼付・Eメールでのリンク送信が可能

SNSにて資格の取得を発信

名刺、署名に資格名を記載

国際人事資格の比較（参考資料）

資格の特徴

| 項目 | GHR-ProAdvance™ (HRAI) | SHRM-SCP | CIPD (Level 7) |
|---------|--|--------------------------------|-----------------------|
| 資格の性質 | グローバル人事【上級】専門職資格（日本×世界基準） | 米国発の HR 上級資格 | 英国発の HR プロフェッショナル資格 |
| 主軸となる思想 | ピープルファーストな人的資本経営 ヒューマンセントリック×データドリブン× | HR コンピテンシー (SHRM BASK) | 欧州型 HR（人材開発・労働法・労働関係） |
| 特徴 | 日本×世界の人事を統合したグローバル人的資本経営（人的資本+財務資本の統合思考） | グローバル HR の専門領域における実務知識とコンピテンシー | HR 理論・人材開発・欧州労働法 |
| 評価方式 | 戦略提案書の作成＋プレゼンテーション | コンピューター・ベースド・テストイング（CBT）試験 | 課題提出・レポート・実務評価 |

学習領域の特徴

| 領域 | GHR-ProAdvance™ | SHRM-SCP | CIPD L7 |
|--------------|---------------------|--------------|-------------|
| 人的資本経営 | ◎（中心領域） | △（主に HR 領域） | ○ |
| 財務資本理解・経営統合 | ◎ （戦略構築と提案の実践演習） | △ （基礎的理解） | △ |
| ピープルアナリティクス | ○ | ○ | △ |
| AI・HR テクノロジー | ◎（最新トレンド） | ○（基本情報） | △ |
| 日本と世界の人事比較 | ◎（唯一無二） | △（米国中心） | △（欧州中心） |
| 人事戦略構築能力 | ◎ （戦略提案を作成） | ○ （理論の理解） | ○ 理論の理解） |

本資料は、各資格団体が公表している一般的な情報およびカリキュラム領域に基づき、
 価を示すものではありません。内容は最新情報を反映するよう努めておりますが、各団体の
 ポリシー変更・改訂等により予告なく変更される場合があります。詳細については、必ず各
 資格団体の公式情報をご確認ください。